



## 2024年3月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月29日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社  
コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中村 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 正行

TEL 03-3543-7711

四半期報告書提出予定日 2024年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第4四半期の連結業績(2023年2月1日~2024年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第4四半期	124,086	—	3,876	—	8,423	—	7,022	—
2023年1月期	129,912	15.9	4,693	107.9	4,477	86.5	3,056	63.1

(注) 包括利益 2024年3月期第4四半期 9,343百万円 (—%) 2023年1月期 3,729百万円 (85.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第4四半期	347.58	347.06
2023年1月期	151.46	151.23

(注1) 当社は、2023年12月19日開催の臨時株主総会において、事業年度を毎年4月1日から翌年3月31日までとする変更を決議しております。進行期であり、決算期変更の経過期間となる当事業年度は、2023年2月1日から2024年3月31日までの14ヶ月決算となるため、2024年3月期第4四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(注2) 2023年1月期については、通期の数値を記載しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第4四半期	96,511	51,289	53.1	2,536.29
2023年1月期	88,409	44,725	50.6	2,213.66

(参考) 自己資本 2024年3月期第4四半期 51,260百万円 2023年1月期 44,697百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	50.00	—	—	60.00	110.00
2024年3月期	—	80.00	—	—		
2024年3月期(予想)					100.00	180.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注2) 当社は、2023年12月19日開催の臨時株主総会において、決算期を1月31日から3月31日に変更することを決議しており、次回の期末配当の基準日についても2024年3月31日に変更しております。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年2月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	—	4,600	—	9,200	—	7,180	—	355.36

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(注2) 当社は、2023年12月19日開催の臨時株主総会において、事業年度を毎年4月1日から翌年3月31日までとする変更を決議しております。進行期であり、決算期変更の経過期間となる当事業年度は、2023年2月1日から2024年3月31日までの14ヶ月決算となるため、通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期4Q	26,800,000株	2023年1月期	26,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期4Q	6,589,227株	2023年1月期	6,608,536株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期4Q	20,204,957株	2023年1月期	20,179,911株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第4四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第4四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 .....	10
(1) 品目別売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2023年10月16日付「臨時株主総会招集のための基準日設定及び臨時株主総会の開催並びに決算期（事業年度の末日）の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」にて、2024年4月1日に予定している株式会社リョーサンとの経営統合に伴う決算期の変更を発表しており、2023年12月19日開催の臨時株主総会において、事業年度を毎年4月1日から翌年3月31日までとすることを決議しております。

この決算期の変更に伴い、当連結会計年度は2023年2月1日から2024年3月31日までの14ヶ月の変則決算となっております。そのため、前年同四半期との比較は行っていません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第4四半期連結累計期間（2023年2月1日～2024年1月31日）における国内経済は、引き続き個人消費やインバウンド需要に持ち直しの動きが見られるものの、長期化する地政学リスクやインフレ抑制に向けた各国の金融政策の引締め、米中間の緊張の高まりなどを背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、需給逼迫状況の緩和に伴い、半導体分野は調整局面を迎えておりますが、ICT分野におきましては、自動化や省人化などを目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）やビジネスモデルの変革に向けた企業のIT関連投資は引き続き堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当第4四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,240億86百万円、営業利益は38億76百万円となりましたが、株式会社リョーサンの持分法適用関連会社化に伴う投資利益を営業外収益として計上し、経常利益は84億23百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は70億22百万円となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

#### (半導体/デバイス)

デジタル家電やパソコン向け半導体の販売などを中心に、半導体/デバイスの売上高は738億37百万円となりました。

#### (ICT/ソリューション)

パソコンやディスプレイ製品の販売及びそれに付随するサービスの提供、パソコン用ソフトウェアの販売などを中心に、ICT/ソリューションの売上高は502億48百万円となりました。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

#### ① 日本

パソコンやディスプレイ製品の販売及びそれに付随するサービスの提供、パソコン用ソフトウェアの販売などを中心に、外部顧客への売上高は785億18百万円、セグメント利益は30億1百万円となりました。

#### ② アジア

デジタル家電向け半導体や通信機器向けデバイスの販売などを中心に、外部顧客への売上高は455億67百万円、セグメント利益は9億14百万円となりました。

なお、四半期連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第4四半期連結会計期間末の資産は965億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ81億2百万円増加しました。これは、主に関係会社株式が増加したことによるものです。

当第4四半期連結会計期間末の負債は452億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億38百万円増加しました。これは、主に短期借入金が増加したことによるものです。

当第4四半期連結会計期間末の純資産は512億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億63百万円増加しました。これは、主に持分法による投資利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第4四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、短期借入れによる収入等により102億19百万円となりましたが、関係会社株式の取得による支出等により、前連結会計年度末に比べ88億12百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が31億79百万円減少したこと、棚卸資産が47億8百万円減少したこと等により、90億68百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の取得による支出167億98百万円等により、173億74百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済による支出等により、12億39百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきまして、現時点においては、2023年11月30日に公表いたしました内容から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第4四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,031	10,252
受取手形、売掛金及び契約資産	30,966	28,400
電子記録債権	3,886	3,860
商品及び製品	23,623	19,093
仕掛品	174	326
その他	1,502	1,315
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	79,183	63,246
固定資産		
有形固定資産	226	220
無形固定資産		
のれん	471	407
その他	361	690
無形固定資産合計	832	1,097
投資その他の資産		
投資有価証券	5,308	7,319
関係会社株式	97	21,728
繰延税金資産	110	78
退職給付に係る資産	1,589	1,645
その他	1,642	1,352
貸倒引当金	△582	△178
投資その他の資産合計	8,166	31,945
固定資産合計	9,225	33,264
資産合計	88,409	96,511
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,366	12,784
短期借入金	25,817	27,699
未払法人税等	1,423	274
未払消費税等	143	800
賞与引当金	857	719
その他	1,048	1,177
流動負債合計	42,657	43,456
固定負債		
繰延税金負債	603	1,355
退職給付に係る負債	316	303
その他	106	107
固定負債合計	1,026	1,765
負債合計	43,683	45,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第4四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	32,000	36,193
自己株式	△17,068	△17,019
株主資本合計	41,940	46,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,805	3,292
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1,124	1,951
退職給付に係る調整累計額	△173	△166
その他の包括利益累計額合計	2,756	5,077
新株予約権	28	28
純資産合計	44,725	51,289
負債純資産合計	88,409	96,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第4四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
売上高	124,086
売上原価	111,032
売上総利益	13,053
販売費及び一般管理費	
貸倒引当金繰入額	66
給料及び賞与	3,519
賞与引当金繰入額	629
退職給付費用	198
賃借料	408
減価償却費	149
その他	4,205
販売費及び一般管理費合計	9,177
営業利益	3,876
営業外収益	
受取利息	78
受取配当金	129
持分法による投資利益	5,055
その他	24
営業外収益合計	5,287
営業外費用	
支払利息	379
為替差損	279
固定資産廃棄損	0
その他	80
営業外費用合計	739
経常利益	8,423
特別利益	
投資有価証券売却益	11
貸倒引当金戻入額	22
特別利益合計	33
特別損失	
経営統合関連費用	251
特別損失合計	251
税金等調整前四半期純利益	8,206
法人税、住民税及び事業税	1,019
法人税等調整額	164
法人税等合計	1,183
四半期純利益	7,022
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,022



(四半期連結包括利益計算書)  
(第4四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	7,022
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	1,401
繰延ヘッジ損益	△0
為替換算調整勘定	414
退職給付に係る調整額	8
持分法適用会社に対する持分相当額	495
その他の包括利益合計	2,320
四半期包括利益	9,343
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	9,343
非支配株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第4四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	8,206
減価償却費	190
のれん償却額	64
持分法による投資損益 (△は益)	△5,055
固定資産除売却損益 (△は益)	0
株式報酬費用	48
投資事業組合運用損益 (△は益)	7
為替差損益 (△は益)	△367
引当金の増減額 (△は減少)	△158
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12
受取利息及び受取配当金	△207
支払利息	379
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	3,179
棚卸資産の増減額 (△は増加)	4,708
仕入債務の増減額 (△は減少)	△779
未払消費税等の増減額 (△は減少)	656
経営統合関連費用	251
その他	△412
<b>小計</b>	<b>10,713</b>
利息及び配当金の受取額	922
利息の支払額	△385
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,182
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>9,068</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△1,381
定期預金の払戻による収入	1,349
有形及び無形固定資産の取得による支出	△454
有形及び無形固定資産の売却による収入	0
投資有価証券の取得による支出	△37
投資有価証券の売却による収入	17
関係会社株式の取得による支出	△16,798
関係会社貸付回収による収入	22
投資事業組合からの分配による収入	35
保険積立金の積立による支出	△200
保険積立金の解約による収入	66
その他	4
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△17,374</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	293,243
短期借入金の返済による支出	△291,632
配当金の支払額	△2,822
自己株式の取得による支出	△1
リース債務の返済による支出	△25
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,239</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	734
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,812
現金及び現金同等物の期首残高	19,031
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,219

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、株式会社リョーサンの株式の一部を取得し、持分法適用関連会社としたため、同社を持分法適用の範囲に含めております。

この結果、当第4四半期連結累計期間において利益剰余金が41億93百万円増加し、当第4四半期連結会計期間末において利益剰余金が361億93百万円となっております。

(追加情報)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当第4四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	78,518	45,567	124,086	—	124,086
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,725	2,643	8,368	△8,368	—
計	84,243	48,211	132,454	△8,368	124,086
セグメント利益	3,001	914	3,915	△39	3,876

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産にかかる重要な減損損失を認識していないため、また、のれんの金額に重要な変動が生じていないため、固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報の記載を省略しております。

## 3. 補足情報

## (1) 品目別売上高

	当第4四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)
半導体/デバイス	73,837	59.5
I C T/ソリューション	50,248	40.5
合 計	124,086	100.0